

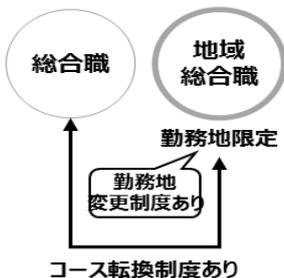
女性の活躍支援に向けた取り組み

1.キャリア開発の支援施策	2.仕事と育児の両立支援施策	3.行内意識改革施策ほか
<p>H12.12 「女性行員活躍策」策定</p> <p>H13.4 CDP研修スタート (Career Development Program)</p> <p>H14.7 女性管理職登用開始 H14.7 女性本部管理職2名 H15.4 女性初の出張所長2名 H17.4 女性初の支店長1名 H17.7 女性初の開設支店長</p> <p>H22.5 融資トレーナー制度 (女性を含む) H25.4 女性比率を50%に増加</p> <p>H25.8 女性向け研修スタート 女性マネジメント研修 キャリアデザイン研修</p> <p>H27.1 女性法人渉外養成研修 H27.2 法人取引推進研修(女性対象)</p>	<p>H18.4 企業内託児施設 「ほっくーとなかまたち」 の開設</p> <p>H19.4 次世代認定マーク 「くるみん」取得 (道内企業で初めて)</p> <p>H22.6. 育児介護法の改正に伴い 「育児休業規定」の改定</p> <p>H22.6 育休中職員「意見交換会」</p> <p>H25.1 「くるみん」2回目の取得</p> <p>H25.5 ほっくーママランチ会</p> <p>H25.10 育児短時間勤務制度の 改正(6、7時間勤務の選択制)</p> <p>H25.12 「子育て支援ガイドブック」 OA掲載</p> <p>H27.6 「くるみん」3回目の取得</p>	<p>H17.1 女性職員の制服廃止</p> <p>H17.7 「均等推進企業部門」 「北海道労働局長賞」受賞</p> <p>H20.4 「退職行員再雇用制度」導入 「パートタイマー正職員転換制度」導入</p> <p>H21.4 「女性活躍支援室」設置</p> <p>H22.11 旧姓の使用を選択可</p> <p>H24.9 女性活躍支援室ガイド 「ワークライフ広場」発刊</p> <p>H26.7 「北洋女性ビジネスセミナー」開催 (道内企業の女性経営者層)</p> <p>H26.9 「ファミリー・フレンドリー企業部門」 「北海道労働局長賞」受賞</p> <p>H28.4 女性活躍推進法 「えるぼし」認定 (道内企業で初めて)</p> <p>H28.12 内閣府「女性が輝く先進企業表彰」 「内閣府特命担当大臣表彰」受賞</p>

女性の継続就業を支援する制度の整備 ～人事制度の改正(H28.4)～

コース別人事の
導入

新設



家族手当の見直し

配偶者
向け

子供
向け

廃止 拡充

要介護の親を
扶養する場合も支給
世帯主だけでなく
被世帯主にも支給

ワークライフバランス
関連制度の拡充

夫婦帯同転勤制度

銀行内の夫婦が
同一勤務地に転勤

半日有給休暇制度

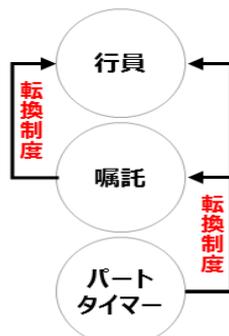
配偶者転勤退職制度

配偶者が当行拠点のない地域に
転勤した場合一時的に休職できる

育児介護
リキャリアプラン

育児・介護などの負担に応じ
一時的に役職の負担を軽減

キャリアアップの
機会充実



女性がより一層活躍できる環境の整備

本部審査
企画部門
渉外・融資
ローン業務など
への積極配置

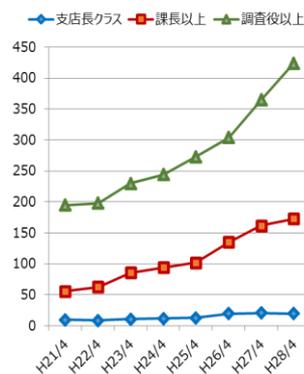
女性のキャリア
意識向上
管理職層の
意識改革

ワークライフ
バランス関連
制度の整備

調査役クラス(係長級)以上の女性比率

21.6% (2016年4月1日現在) → 25%以上 (2021年3月目標)

女性管理職人員数 推移



女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定
(2016年4月認定)

北海道で初認定

最高ランクの「3段階目」

全国で182社※が認定

※厚生労働省発表、2016年9月末現在。

従業員数: 3,321人
(女性従業員比率: 36.9%)
女性管理職数: 173人
(女性管理職比率: 12.4%)
役員総数: 2人
(女性役員比率: 10.5%)